

朝日自然塾 4

平成28年7月23日(土)

プロが教える イワナ釣り



7月23日(土)、夏休み最初の土曜日に朝日自然塾(第4回)「プロが教えるイワナ釣り」を鶴岡市大鳥の東大鳥川で開催しました。当日は、梅雨の合間の晴天に恵まれ絶好の釣り日和となりました。

参加者は、鶴岡市、山形市の小学生から中学生の親子25名が集まり、山形県渓流釣協議会の鈴木会長ほか3名が講師となり実施しました。

参加者は7時には集まりは

じめ、受付終了後、マイクロバスで東大鳥川へ向かいました。現地では、講師から釣りの注意事項や釣り竿の流し方の説明を受けた後、3班に分かれて川に入り釣りを開始しました。東大鳥川は例年になく水量が少なく約30分で釣果は1匹のみで、釣りの難しさを実感したようでした。その後、隣接の



腑取り



毛針づくり

釣り堀でイワナやニジマス釣り、釣った魚の腑取り、毛針づくりを行い、スタッフが焼いたイワナの炭火焼きを骨まで食べて、満足したようでした。

今回は、東大鳥川の水量が少なかったため、渓流での時間を十分確保できませんでしたが、次回は渓流での時間を十分確保できるように計画して参ります。



イワナの炭火焼き



参加者の方々

(今回のイベントにあたり、鶴岡市役所朝日支所からマイクロバスを運行して頂きました。)